

(別紙第7)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

| | | |
|--------|---|--|
| 受付印 | | 家事調停 申立書 事件名(請求すべき按分割合) 審判 (この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。) (貼った印紙に押印しないでください。) |
| 収入印紙 | 円 | |
| 予納郵便切手 | 円 | |

| | | |
|-------------------------|-----------------------------|---|
| 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日 | 申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 | 印 |
|-------------------------|-----------------------------|---|

| | | |
|------|---|-----|
| 添付書類 | (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 年金分割のための情報通知書 通(各年金制度ごとに必要) | 準口頭 |
|------|---|-----|

| | |
|-----|-----------------------------|
| 申立人 | 住所 〒 - (方) |
| | フリガナ氏名 大正昭和平成 年 月 日生 (歳) |
| 相手方 | 住所 〒 - (方) |
| | フリガナ氏名 大正昭和平成 年 月 日生 (歳) |

| 申 立 て の 趣 旨 | |
|--|------------------|
| 申立人と相手方との間の別紙() の請求すべき按分割合を、(0.5 / ())と定めるとの (調停 / 審判)を求めます。 | 記載の情報に係る年金分割について |

| 申 立 て の 理 由 | |
|---|--|
| 1 申立人と相手方は、共同して婚姻生活を営み夫婦として生活していたが、 (離婚 / 事実婚関係を解消)した。 2 申立人と相手方との間の(離婚成立日 / 事実婚関係が解消したと認められる日)、離 婚時年金分割制度に係る第一号改定者及び第二号改定者の別、対象期間及び按分割合の範囲は、 別紙 のとおりである。 | |

(注) 太枠の中だけ記入してください。 の部分は、該当するものにチェックしてください。
年金分割のための情報通知書の写しをとり、別紙として添付してください(その写しも相手方に送付されます。)